

町民向け学校給食試食会を開催しました

2月19日（金）12時頃、役場2階から、なにやら美味しそうな匂いが・・・。

この日、事前に募集をしてお応募いただいた町民の方々約20名を対象に、役場2階 多目的室にて学校給食試食会が開催されました。

始まりは、江府町の学校給食を作って下さっている、江府小学校の栄養教諭 福井千穂先生の「町民の方々にもぜひ給食を食べてみていただきたい」という思いからでした。今までも学校の保護者対象には試食会を行っていましたが、町民向けの試食会はなかなかありませんでした。福井先生の思いからスタートしたこの企画が、学校と地域の方をつなぐきっかけづくりにもなると考え、江府町学校運営協議会の活動としても開催させていただくことになりました。当日は、その日子ども達が食べているのと同じ献立を用意。会場には給食の歴史についてのパネル展示などもあり、皆さん自分の食べた懐かしい給食を思い出しながら、地産地消と栄養バランスを考えられた、美味しい給食に舌鼓を打っていらっしゃいました。



試食会の中でコミュニティ・スクールについての案内もさせていただきました。これまでの活動内容や、今後の予定などについて説明しました。

また、アンケートの中でどのように地域と学校をつないでいけばよいかお聞きしたところ、多くの方が学校運営への協力については前向きな印象で「子どもたちが地域へ出かけて行って交流する」「町民向け公開参観日などを行って、学校へ出向く」などの具体的な意見も頂きました。

今後の活動でも、ぜひ参考にさせていただきたいと思えます。



当日のこんだて

- ☆ごはん
- ☆牛乳
- ☆砂丘らっきょうとジビエのピリ辛そぼろ
- ☆いそかあえ
- ☆さつまいもの豆乳みそ汁



コミュニティ・スクールってなに？

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置し、地域と学校が連携して「地域とともにある学校」づくりを進めている学校のことをいいます。

江府町では、小・中学校合同の1つの協議会とし、9年間の子ども達を町全体で見守り育てていく形としました。今年度4月より、江府町でもコミュニティ・スクールがスタートしています。

江府町学校運営協議会では、「めざす子ども像」を右のように設定しています。

【めざす子ども像】

ふるさとに夢を描き、
まち・ひと・みらいとつながる江府っ子

- 思いやりと優しさを持ち、
明るい笑顔で人とかがわれる子
- たくましくしなやかな心と体を持ち、
のびのびと自己を表現できる子
- ふるさとの自然と文化を愛し、
ふるさとを大切に子

2月5日（金）19：00から、第5回の江府町学校運営協議会が開かれました。この回では、今年度の小中学校の学校運営の評価を行いました。

評価は、児童・生徒、保護者、教員のアンケート結果や、あらかじめ設定していた指標に対しての達成度をもとにそれぞれの学校長が自己評価をし、その自己評価をもとに学校運営協議会としての評価をしていくという方法で進めました。右の表に、今年度の評価結果を大項目のみ載せております。

学校運営の評価は、学校運営協議会の機能の中でも重要な機能の一つです。しかし、評価をするにあたっての情報のほとんどが学校からの報告となっており、実際にはどうなのかという事がわからず、評価がしづらいという意見がありました。その意見を受けて、来年度についてはもう少し学校に足を運び機会を増やすなど、工夫が必要であることがわかりました。



学校運営協議会の主な3つの機能

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができる。
- 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。

「奥大山大根クラブ」収穫！

学校運営協議会の学習・行事支援部会が中心となって、小学校の農園で行っていましたがその名も「奥大山大根クラブ」。放課後の時間を使い、地域の方や保護者の方も一緒になって子供たちと大根を作りました。昨年12月22日に待ちに待った収穫をし、今年度の奥大山大根クラブ活動はいったん終了。来年度も学校農園を活用しての野菜作りを計画しています。

大根収穫の日は雪が積もっており、雪をかき分けての収穫でした。寒い中、手を真っ赤にしながらい生懸命大根を抜く子どもたち。低学年の児童は、初め一人で抜くのは難しい子もいましたが、抜き方のコツを教わると、エイヤッと自分で抜けました。大根レシピがたくさん載った「奥大山大根クラブだより」も同時に配られ、雪の下で美味しくなった大根料理が各家庭の食卓に並んだことでしょう。



	本年度の重点事項	自己評価	学校運営協議会評価
江府小学校	「ふるさとを誇りに思い、自ら学ぶ意欲を持つ児童の育成」を実現する学校経営	A	A
	自ら学ぶ子【知】	B+	B+
	支え合う子【徳】	A	A
	心と体を鍛える子【体】	A	A
江府中学校	(1) 確かな学力と、学習習慣の定着を図る	B	B
	(2) 安心安全な学校生活と、コミュニケーション能力の向上を図る	A	A
	(3) ふるさとを愛し、未来を担う人材を育成する	B	B

質問の中にはICT(※)の活用についてのものも多くありました。江府小学校と江府中学校では先月までに、1人1台に行き渡るよう、町がタブレットPCを用意しています。これまでもタブレットPCは学校にありましたが、学校ではどのように活用しているのか、そしてこれからICTについてどう取り組んでいくべきかも話し合いました。



※ICTとは… 「Information and Communication Technology（情報通信技術）」の略で、通信技術を活用したコミュニケーションを指します。ITに「Communication（通信、伝達）」という言葉が入ることで、ITよりも通信によるコミュニケーションの重要性を強調しています。